



ブックスタートバック！
特製のトートバッグもかわいい♪



赤ちゃん絵本 共に分ち合う ブックスタート

「ブックスタート」とは、1992年にイギリスで始まった赤ちゃんに絵本をプレゼントする活動です。
赤ちゃん絵本を楽しむひとときを分かち合う。そのきっかけを全ての赤ちゃんの元へ届けようと始まったこの活動は、世界各地に広まり、県内でも29自治体で実施されています。
町では、「4か月児健診」の際、

全ての赤ちゃんに保護者に「絵本」と「赤ちゃん絵本を楽しむ体験」をプレゼント。
絵本はあくまで赤ちゃんや家族とのコミュニケーションの道具です。絵本を介して、赤ちゃんに楽しい時間を共有し、心触れ合うきっかけとなることを目指しています。
この活動を通じて、本が家族の絆となることを願っています。

がたん ごたん がたん ごたん

安西水丸／さく 福音館書店



2008年9月に開始した「ブックスタート」で、最初にプレゼントした記念すべき絵本。「がたんごたん」と繰り返されるリズムカルな言葉が心地よい作品です。

なーんだ なんだ

カズコ G. ストーン／さく 童心社



「なーんだ なんだ くりのなんだ？」テンポの良い言葉とともに、少しずつパンダが現れる愉快な絵本。今年のブックスタートでプレゼントしている一冊です。

おひさま あはは

前川かずお／さく こぐま社



「おひさまがあはは おおきながあはは…」赤ちゃんの言葉の発達も促す、楽しく元気になる作品。「おひざにだっこのおはなし会」で毎回最初に読む絵本です。

ブックスタートでプレゼントした絵本を紹介します。
初めての絵本としてぴったり！

